

研修のねらい

- 論理的思考の基本が身に付き、論理的に考えをまとめ、表現できるようになります。
- ディベートの技法を用いた、実践的な政策評価の方法を身に付けることができます。
- 多角的な物の見方と考え方を身に付け、政策形成能力を向上させます。

下記の7つの項目を達成するため、具体的な技術と事例を示しながら、実践的な研修を進めていきます。

- ① 論理的思考の基本を身に付け、論理的に考えをまとめる方法を習得します。
- ② 論理的に表現し、分かりやすく物事を伝える方法を習得します。
- ③ 反論を考慮することで、より強い論理を構築し、説得力を向上させる方法を習得します。
- ④ ディベートの準備方法を学ぶことで、効果的な情報収集の方法を習得します。
- ⑤ 賛否両論の立場に立つことで、相手の立場に立った考え方ができるようになります。
- ⑥ ディベートの手法を用いて政策を多角的に検証し、評価していく方法を習得します。
- ⑦ ディベートの試合で政策を検証することにより、説得力のある政策提言を行う方法を身に付け、政策形成能力を向上させます。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

	1日目	2日目
午前	◎オリエンテーション 1. 政策ディベートの方法 (1) 政策ディベートとは (2) 論理的思考の方法 (3) ディベートのルールと方法 ◇ グループ演習 ◇ 「論理の分析演習」	6. ディベート試合の振り返り (1) 準備の振り返り (2) 試合進行の振り返り (3) 発表方法の振り返り ◇ グループ演習 ◇ 「試合の振り返り」
午後	2. ディベート審査の方法 (1) フローシートのとり方 (2) 議論と政策の評価方法 (3) 判定の出し方とコメントの仕方 3. ディベート準備(グループごとに) (1) 質疑の準備 (2) 反駁の準備 4. ディベート試合Ⅰ ◇ ディベート試合Ⅰ ◇ 「各チーム肯定側・否定側・審判を体験」 ※3試合行います (1) 試合の判定 (2) 審判(受講生)からのコメント (3) 審判(講師)からのコメント 5. まとめ	7. ディベート準備 (1) 立論の作成 (2) 質疑の作成 (3) 反駁の作成 ◇ グループ演習 ◇ 「議論の構築と発表準備・練習」 8. ディベート試合Ⅱ ◇ ディベート試合Ⅱ ◇ 「各チーム肯定側・否定側・審判を体験」 ※3試合行います (1) 試合の判定 (2) 審判(受講生)からのコメント (3) 審判(講師)からのコメント 9. 2日間のまとめ (1) ディベート試合の総評 (2) 研修全体の振り返り (3) 政策評価方法としてのディベートの活用

講座料 1日研修 160,000～200,000円(税別) 2日研修 320,000～400,000円(税別)

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円/冊(税別)